



2021年3月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
 東京税関羽田税関支署


羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で13ヵ月連続減、積込量は28ヵ月ぶりに増、取卸量は13ヵ月連続減

概要

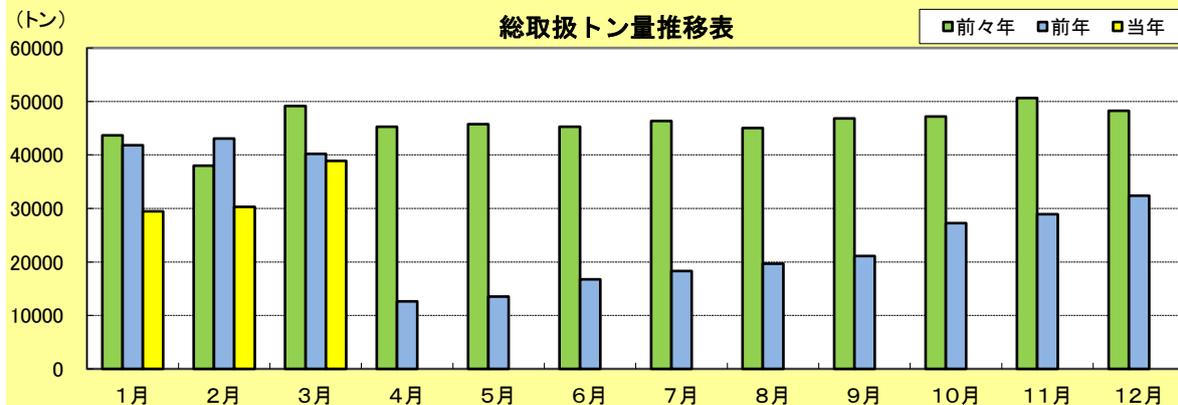
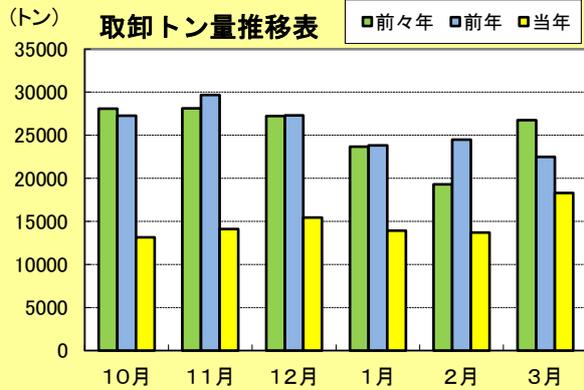
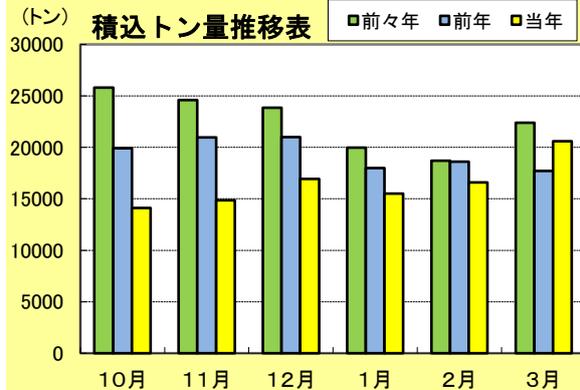
2021年3月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 38,901トン(前年同月比 3.2%減)

積込量 20,593トン(同 16.4%増)

取卸量 18,308トン(同 18.6%減)

となり、前年同月比でみると、総取扱量と取卸量が13ヵ月連続マイナス、積込量は28ヵ月ぶりにプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,046トン(前年同月比 21.3%増、シェア 9.3%)

その他地域通関 10,195トン(同 18.2%増、同 90.7%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は13ヵ月ぶり、その他地域通関は27ヵ月ぶりにプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 5,403トン(前年同月比 21.2%減、シェア 48.1%)

その他地域通関 5,828トン(同 20.6%減、同 51.9%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、13ヵ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 9,352トン(前年同月比 13.8%増)

取卸量 7,077トン(同 14.5%減)

となり、前年同月比で見ると、積込量は13ヵ月ぶりにプラス、取卸量は13ヵ月連続でマイナスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年3月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 964トン(前年同月比 35.9%減、シェア 17.8%)

ドライ貨物 4,439トン(同 17.1%減、同 82.2%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物36.2%(同64.0%増)、果物6.9%(同72.6%減)、野菜等35.7%(同53.6%減)、植物(切花等)9.2%(同45.67%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年3月			2020年3月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	5,403	78.8%	100.0%	6,856	80.1%	100.0%
生鮮	964	64.1%	17.8%	1,503	103.7%	21.9%
ドライ	4,439	82.9%	82.2%	5,353	75.3%	78.1%